

秋田県沖洋上風力発電事業 2 件の共同開発に向けたコンソーシアム組成について

2020 年 12 月 11 日

日本風力開発株式会社

日本風力開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：塚脇正幸、以下「JWD」）は、昨年来、オーステッド（本社：デンマーク王国フレゼリア、以下「Ørsted」）、及び株式会社ユーラスエネルギーホールディングス（本社：東京都港区、以下「EEH」）との間で、「秋田県能代市、三種町及び男鹿市沖」ならびに「秋田県由利本荘市沖」（以下、2 海域併せて「本海域」）における洋上風力発電事業の共同開発の可能性について検討を重ねて参りましたが、このたび協働に係る基本合意に至りました。（以下、JWD、Ørsted ならびに EEH を総称して「本コンソーシアム」）

11 月 27 日には本海域に於ける再エネ海域利用法に基づく公募がいよいよ開始されましたが、本コンソーシアムは、今後同公募の応札、及び係る洋上風力発電事業の実現へ向け、引き続き共同開発可能性の検討を進めて参ります。

JWD は 2017 年より本海域における大規模洋上風力発電の事業化に向け、地域の方々をはじめとする関係者の皆さまのご理解とご協力の下、風況観測、海底地盤調査、環境影響評価等の各種調査検討を進めて参りました。また本年 2 月には、秋田県を洋上風力の産業拠点とすべく日本初となる洋上風力発電所の運営・保守専門会社「秋田オフショアウィンドサービス株式会社」（所在地：秋田県能代市、代表取締役：松島聡）を設立するなど、洋上風力発電所開発に併せて積極的に地元雇用をすすめ、人材および産業の育成を通じ秋田県及び近隣地域の産業振興・雇用創出に貢献できるよう準備を進めて参りました。

今後は、本コンソーシアムが誇る国内トップの陸上風力発電所開発と運営の実績、及び世界をリードする洋上風力発電所開発と運営の実績を基盤に、よりきめ細やか且つ確実な事業運営実現へ向け、引き続き開発可能性の検討を進めてまいります。

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

プロジェクト本部 遠藤

TEL: 03-3519-7491